

博報堂DYメディアパートナーズ、 日本初のテレビ広告手法「プレイオン・アド」を開発

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社:東京都港区、社長:佐藤孝、以下博報堂DYメディアパートナーズ)は、バーチャル映像合成技術を活用することによって、CM中も番組コンテンツを中断しない広告手法「プレイオン・アド」を開発しました。

「プレイオン・アド」は、バーチャル映像合成技術を活用することにより、スポーツ中継などの生中継映像をCMによって中断させることなく、そのまま継続して視聴することを可能にしたテレビ広告手法です。

番組本編から広告、そして再び本編に戻る展開を番組本編の映像が途切れることなく行なえるため、「番組コンテンツとの親和性」と「広告表現の自由度」を両立させ、注目度の高い広告展開を可能にします。

視聴者にとっては、CM放送中でもスポーツの生中継など試合の展開を視聴することが可能になり、バーチャル映像合成技術を活用したオリジナルCMも含めてコンテンツを楽しむことが出来ます。

また、広告主にとっては、CMのザッピングを防ぎ、インパクトのあるオリジナルCMを視聴者に提供できるため、高い広告効果が期待できる手法となっています。

博報堂DYメディアパートナーズは、「メディア効果をデザインする」ことを企業理念としています。今後も、メディア環境の変化に伴う生活者のメディア接触行動の多様化の中で、高い広告効果を期待できる手法の開発を積極的に行なっていきます。

■「プレイオン・アド」オンエア概要

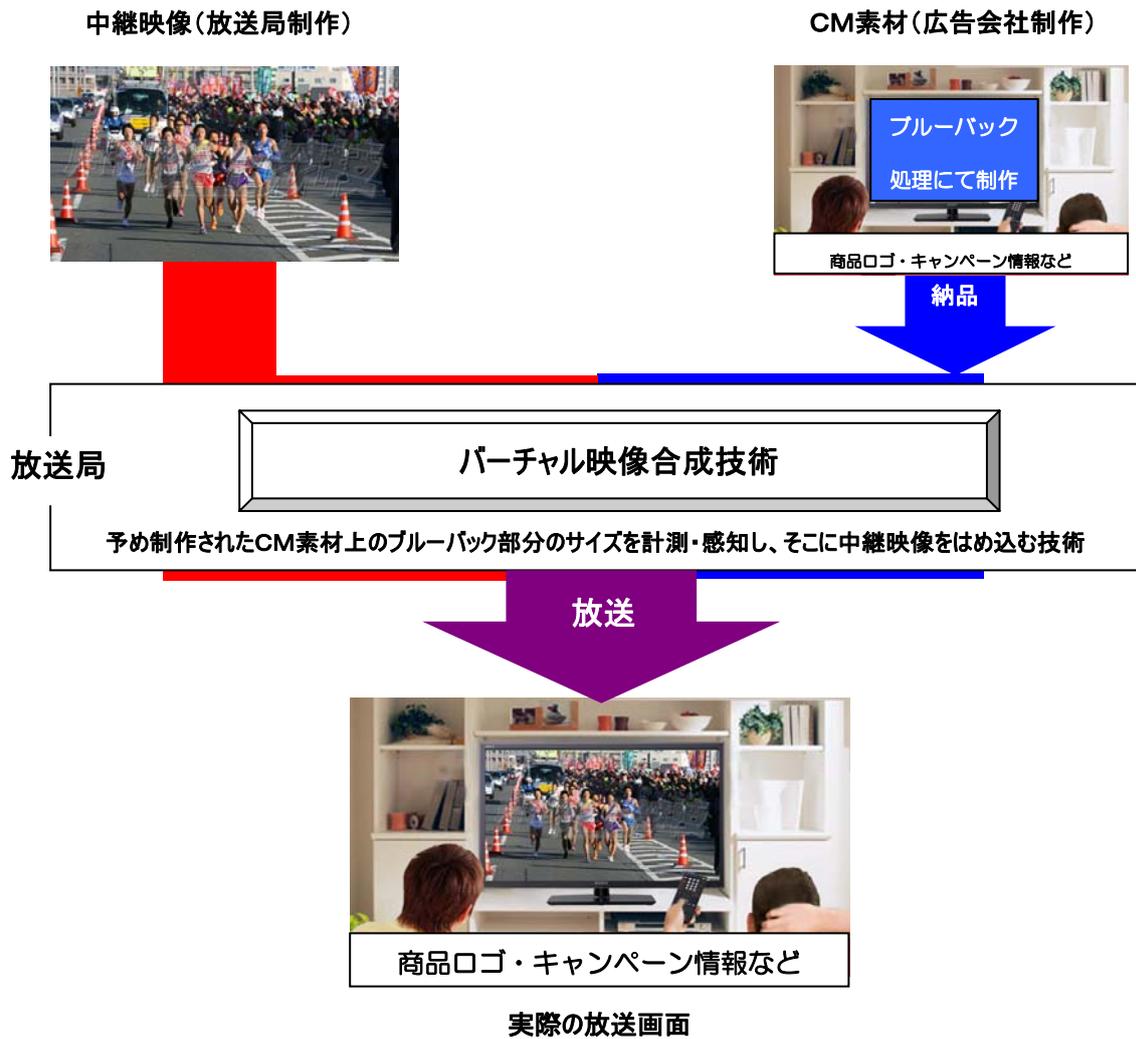
番組名:「ヤマザキ新春スポーツスペシャルニューイヤー駅伝2010」

放送日時:2010年1月1日(金・祝)8:30~14:30

放送局:TBS系列28局ネット

提供:ソフトバンクモバイル

■プレイオン・アド実施イメージ



■この件に関するお問い合わせ先

博報堂DYメディアパートナーズ 広報グループ 加藤・舟橋 03-6441-9347